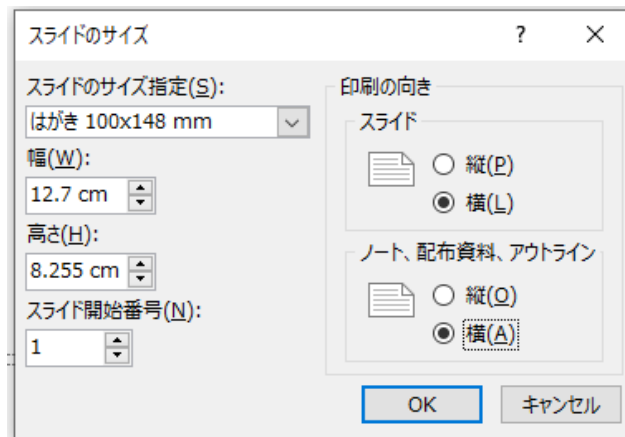


## 年賀状作成(パワーポイント)

前は発表用のスライドを作成しましたが、画像を組み合わせる年賀状などの作成にも適しています。

1. パワーポイントを開き「新規」画面のデザイン→スライドのサイズ→「ユーザー設定のスライドのサイズ」を選ぶダイアログを下図のように指定してOK → 次の画面で最大化を選びOK。



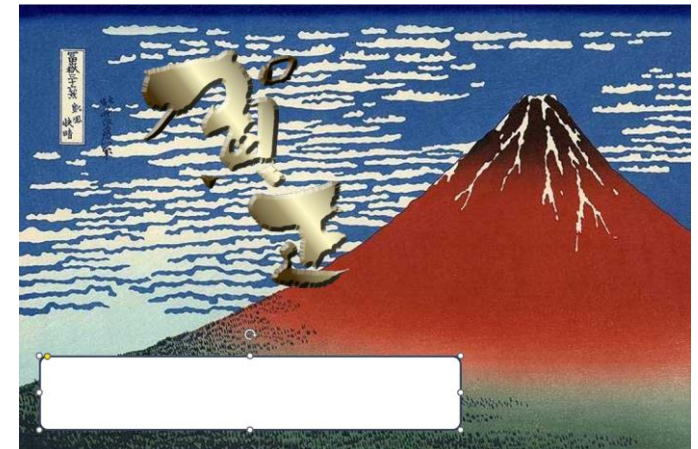
初期値の白紙には予めタイトル用のテキストボックスが2個入っていますが、不要なので二つとも削除します（枠線付近をクリックして実線にして「DEL」）。

2. 背景を入れます。

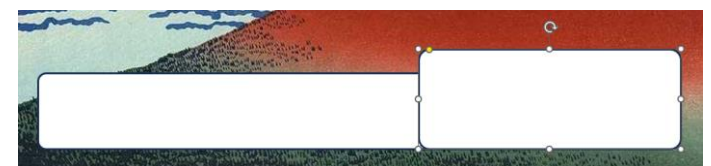
挿入—画像—このデバイスで配布した「北斎赤富士.jpg」を選んでOK。

縦横比がはがきと異なるので左右に余白が出来ます。画像の四隅にあるハンドルを移動して左右を用紙一杯に拡大します。

3. 挿入—画像—このデバイスで配布した「gasho.png」を選んでOK。
4. 挿入—図形—四角形-角を丸くする、また図形の書式—図形の塗りつぶし—白



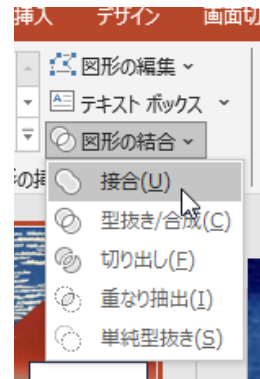
上のテキストボックス上で右クリック → コピー → 適当な場所を右クリック → 貼付け(貼り付け先のテーマを使用)。



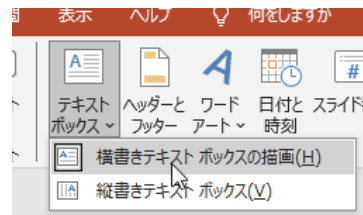
shift を押しながら先に作った四角もクリックして二つの四角形が両方とも選択状態にする。

図の書式 - 図形の統合 - 結合をクリック。

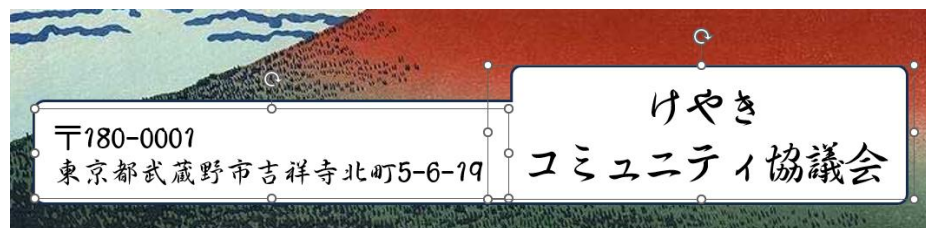
➡ワードでは出来ない二つの図形が統合され階段のような図形が出来た。



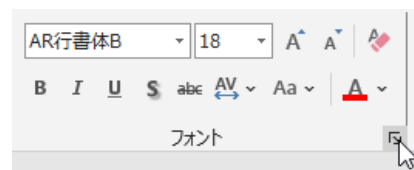
## 5. 挿入 - テキストボックス - 横書きテキストボックスの描画



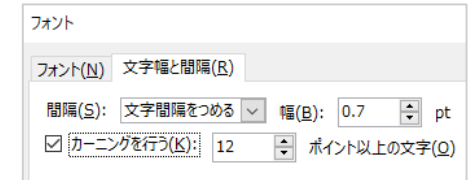
下図のように住所、名前をテキストボックスで描く。



文字間隔を詰めるにはフォントの右下にある印をクリックして



「文字間隔を詰める」で幅を大きくすると文字間隔が狭くなる。



その他 色々いじって出来上がり。



## パワーポイントの特長

- ワードでは図形は段落に紐づけされる。行を追加したりして段落の位置が変わると紐づけされた図形も一緒に移動してしまう。パワーポイントでは1枚の紙の上に自由に部品（図形、文字など）を置いて完成できる。
- 四角や三角形、円などの図形を組み合わせ、一つの複雑な図形を描ける。